学校教育計画（令和２年度～令和５年度の４年間）

	視点	４年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	・学力向上と高いレベルでの進路希望実現に向け、新たな教育課程を編成するとともに、不断のカリキュラム・マネジメントにより授業改善・教育活動の充実に取り組む。 ・知識の習得とともに、生徒の主体的に学ぶ意欲を高め、自ら課題を発見し解決する探究力や思考力・判断力・表現力を育成する。 ・学校行事や生徒会活動等を充実させ、生徒の主体的行動、協働と創造による取組を促進する。	・組織的で継続的な授業改善に取り組むとともに、ＩＣＴを活用した新たな授業スタイルを構築する。 ・全教科・科目において探究的な学習活動を充実させる。 ・新学習指導要領に基づいた教育課程を編成するとともに継続して検証を行う。
2	生徒指導・ 支援	・学校生活のあらゆる場面で、社会規範や自己管理能力など社会人として必要な資質を身に付けさせる「人づくり」を行う。 ・部活動を通じて、社会性や自主性、協調性等を涵養する。 ・生徒一人ひとりの個に応じた組織的な相談・支援体制を充実させる。	・社会規範を育成するために積極的に外部講師を活用した指導を行う。 ・部活動の高い加入率を維持するとともに活動内容の充実につながる支援を行う。 ・生徒一人ひとりの支援を充実させるために積極的に外部機関との連携を図る。
3	進路指導・ 支援	・国際社会や地域社会で活躍できる高い資質・能力を持った人材を育成するため、学校外の教育力も活用して、キャリア教育、グローバル教育を充実させる。 ・進路指導計画に基づき、体系的な３年間の進路指導プログラムを実践し、生徒の進路希望を実現させる。	・国際社会で活躍できる人材育成に向けたグローバル教育を推進する。 ・進路ガイダンス力を向上させるとともに様々な場面で個に対応したキャリアカウンセリングを実施する。
4	地域等との 協働	・地域や家庭との連携・協働による教育活動を推進し、地域・家庭の期待や信頼に応える学校づくりを進める。 ・学校の魅力・特色を伝えるため学校の情報を積極的に外部へ発信し、広報活動の充実に努める。	・防災訓練等、地域と学校が交流する機会を充実させる。 ・ホームページの充実を図り自校の生徒及び本校を志望する中学生に対しても効果的に情報を発信する。
5	学校管理 学校運営	・研修など日ごろの意識啓発により、教職員一人ひとりの危機管理意識を高め、業務の共有・協働・効率化を進め不祥事を防止する。 ・生徒が安心して学校生活を送れるよう学習環境の整備、防災体制の整備に取り組む。 ・円滑で効率的な学校運営のため、常に検証・改善を重ね、教員の働き方改革に取り組む。	・不祥事防止研修により職員の意識を常に啓発し不祥事を防止する。 ・業務の効率化を図り働き方改革の取組を継続して行う。 ・学校評価部会の評価に基づき円滑な学校運営に取り組む。